

## 礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

## セル ガイド

- ① 祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ② 互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ ディポジションの分かち合いをします。
- ④ セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

## 家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族のでいいのです。

- ① この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと？
- ② この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか？（または誉めたいですか？）1つだけ。
- ③ 聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか？
- ④ 互いの必要のために祈りましょう。

# デーヴォ ガイド



**2020.10.12-18**

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

## L T G ガイド

- ① お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。（2～3つ）
- ② 1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③ 礼拝メッセージの分かち合いをします。  
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディポジションの分かち合い（なるべく短く）
- ④ 預言の祈り（主の御心を宣言して祈り）をします。

46:13 バビロンの王ネブカデレザルが来て、エジプトの国を打つことについて、主が預言者エレミヤに語られたみことば。

46:14 エジプトで告げ、ミグドルで聞かせ、ノフとタフパヌヘスで聞かせて言え。「立ち上がった備えをせよ。剣があなたの回りを食い尽くしたからだ。」

46:15 なぜ、あなたの雄牛は押し流されたのか。立たなかったのか。主が彼を追い払われたからだ。

46:16 多くの者がつまずき、倒れた。彼らは互いに言った。『さあ、私たちの民のところ、生まれ故郷に帰ろう。あのしいたげる者の剣を避けて。』

46:17 彼らは、そこで叫んだ。エジプトの王パロは、時期を逸して騒ぐ者。

46:18 わたしは生きている。・・・その名を万軍の主という王の御告げ。・・・彼は山々の中のタボルのように、海のほとりのカルメルのように、必ず来る。

46:19 エジプトに住む娘よ。捕虜になる身支度をせよ。ノフは荒れ果て、廃墟となって住む人もなくなるからだ。

46:20 エジプトはかわいい雌の子牛。北からあぶが襲ってくる。

46:21 その中にいた傭兵も、肥えた子牛のようだった。彼らもまた、背を向けて共に逃げ、立ち止まろうともしなかった。彼らの滅びの日、刑罰の時が、彼らの上に来たからだ。

46:22 彼女の声は蛇のように消え去る。彼らは軍勢を率いて来る。きこりのように、斧を持ってはいて来る。

46:23 彼らはその森を切り倒す。・・・主の御

告げ。・・・それは測り知られず、いなごより多くて数えることができないからだ。

46:24 娘エジプトは、はずかしめられ、北の民の手に渡された。」

46:25 イスラエルの神、万軍の主は、仰せられる。「見よ。わたしは、ノのアモンと、パロとエジプト、その神々と王たち、パロと彼に拠り頼む者たちとを罰する。

46:26 わたしは彼らを、そのいのちをねらっている者たちの手、すなわちバビロンの王ネブカデレザルの手とその家来たちの手に渡す。その後、エジプトは、昔の日のように人が住むようになる。・・・主の御告げ。・・・

46:27 わたしのしもべヤコブよ。恐れるな。イスラエルよ。おののくな。見よ。わたしが、あなたを遠くから、あなたの子孫を捕囚の地から、救うからだ。ヤコブは帰って来て、平穩に安らかに生き、おびえさせる者はだれもない。

46:28 わたしのしもべヤコブよ。恐れるな。・・・主の御告げ。・・・わたしがあなたとともにいるからだ。わたしは、あなたを追いやった先のすべての国々を滅ぼし尽くすからだ。わたしはあなたを滅ぼし尽くさない。公義によって、あなたを懲らしめ、あなたを罰せずにおくことは決してないが。」

イスラエルがエジプトにより頼んでも、国々は覇権争いの中にあるので、より強い国に負けてしまいます。この世も同じで、その時は強いようでも、やがてしぼんでしまうのが世の常です。

神を信じている私たちも気をつけましょう。人により頼むことが惨めな結果にならないように、あてが外れて困ることのないように。主は「わたしが、あなたを

遠くから、あなたの子孫を捕囚の地から、救うからだ。」と約束してくださいます。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ▶13日 火曜

### エレミヤ



信じ続けましょう。

47:1 パロがまだガザを打たないうちに、ペリシテ人について、預言者エレミヤにあった主のことば。

47:2 主はこう仰せられる。「見よ。北から水が上って来て、あふれる流れとなり、地と、それに満ちるもの、町とその住民とにあふれかかる。人々は泣き叫び、地の住民はみな泣きわめく。

47:3 荒馬のひづめの音、戦車の響き、車輪の騒音のため、父たちは氣力を失って、子らを顧みない。

47:4 すべてのペリシテ人を破滅させる日が来たからだ。その日には、ツロとシドンを、生き残って助ける者もみな、断ち滅ぼされる。主が、カフトルの島に残っているペリシテ人も破滅させるからだ。

47:5 ガザは頭をそられ、アシュケロンは滅びうせた。アナク人の残りの者よ。いつまで、あなたは身を傷つけるのか。」

47:6 「ああ。主の剣よ。いつまで、おまえは休まないのか。さやに納まり、静かに休め。」

47:7 どうして、おまえは休めよう。主が剣に命じられたのだ。アシュケロンとその海岸・そこに剣を向けられたのだ。

イスラエルを悩ませたペリシテもまた、バビロニヤに滅ぼされるということが預言されています。そこには神様からの罰がありますが、このように神様は歴史を動かして、ご自身の目的を完遂なさるのです。

この世にあっても、神の御心を妨げる存在はあるでしょう。主はそのような力に対しても、正しいさばきをなさるのですから、忍耐して主に信頼しましょう。この世の現実を動かされる主であることを

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？





## ▶15日 木曜

### エレミヤ

48:26 彼を酔わせよ。主に対して高ぶったからだ。モアブは、へどを吐き散らし、彼もまた物笑いとなる。

48:27 イスラエルは、あなたの物笑いではなかったのか。それとも、あなたが彼のことを語るたびごとに彼に向かって頭を振っていたのは、彼が見つけられた盗人のひとりであったためか。

48:28 モアブの住民よ。町を見捨てて岩間に住め。穴の入口のそばに巣を作る鳩のようになれ。

48:29 私たちはモアブの高ぶりを聞いた。実に高慢だ。その高慢、その高ぶり、その誇り、その心の高ぶりを。

48:30 「わたしは、彼の高ぶりを知っている。・・・主の御告げ。・・・その自慢話は正しくない。その行ないも正しくない。」

48:31 それゆえ、モアブのために私は泣きわめき、モアブ全体のために私は叫ぶ。キル・ヘレスの人々のために嘆く。

48:32 シブマのぶどうの木よ。ヤゼルの涙にまさって、私はおまえのために泣く。おまえのつるは伸びて海を越えた。ヤゼルの海に達した。おまえの夏のくだものとぶどうの取り入れを、荒らす者が襲った。

48:33 「モアブの果樹園とその国から、喜びと楽しみは取り去られ、私は酒ぶねから酒を絶やした。喜びの声をあげてぶどうを踏む者もなく、ぶどう踏み喜びの声は、もう喜びの声ではない。」

48:34 ヘシュボンが叫んだため、その声はエルアレとヤハツまで、ツォアルからホロナウムやエグラテ・シェリシヤまで届いた。ニム



リムの水さえ、荒廃した地となるからだ。  
48:35 「またわたしは、モアブの、・・・主の御告げ。・・・高き所でいけにえをささげ、その神々に香をたく者を取り除く。」

神様からのさばきを受けるモアブですが、そのさばきの理由が記されています。イスラエルを笑いものにし、神に対して高ぶっていたのです。31節からは、モアブのための嘆きが書かれています。それはモアブの悲惨の大きさを表しています。人をあざ笑い、高慢に振舞う者は、その報いを受けることとなります。しかし、私たちはそのような人々への愛を失わないようにしましょう。その報いから来る苦しみを見て、笑い返すのではなく同情の思いを持つものでありましょう。それは人の感情からは出ません。聖霊によるものです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ▶16日 金曜

### エレミヤ

48:36 それゆえ、私の心はモアブのために笛のように鳴り、私の心はキル・ヘスの人々のために笛のように鳴る。彼らの得た富も消えうせたからだ。

48:37 彼らは頭の毛をみなそり、ひげもみな切り取り、手にもみな傷をつけ、腰に荒布を着けているからだ。

48:38 モアブのすべての屋根の上や、広場には、ただ嘆きだけがある。「わたしがモアブを、だれにも喜ばれない器のように、砕いたからだ。・・・主の御告げ。・・・」

48:39 どうしてこうも打ちのめされて、泣きわめくのか。どうして、モアブは恥を見、背を見せたのか。モアブは、その回りのすべての者の物笑いとなり、恐れとなってしまった。

48:40 まことに、主はこう仰せられる。「見よ。彼は鷲のように飛びかかり、モアブに向かって翼を広げる。

48:41 町々は攻め取られ、要害は取られる。その日、モアブの勇士の心も、産みの苦しみをする女の心のようになる。

48:42 モアブは滅ぼされて、民でなくなった。主に対して高ぶったからだ。

48:43 モアブの住民よ。恐れと穴とわなとが、あなたを襲う。・・・主の御告げ。・・・

48:44 その恐れから逃げた者は、穴に落ち、穴から上る者は、わなに捕えられる。わたしがモアブに、彼らの刑罰の年を来させるからだ。・・・主の御告げ。・・・

48:45 ヘシュボンの陰には、のがれる者たちが力尽きて立ち止まる。火がヘシュボンから、炎がシホンのうちから出て、モアブのこめか



みと、騒がしい子らの頭の頂を焼いた。  
48:46 ああ。モアブ。ケモシュの民は滅びた。あなたの息子はとりこにされ、娘は捕虜になって連れ去られた。

48:47 しかし終わりの日に、わたしはモアブの捕われ人を帰らせる。・・・主の御告げ。・・・」ここまではモアブへのさばきである。

38節まではモアブのための嘆きが続きます。39節からはモアブ滅亡の様子が預言されています。モアブに向かって「飛びかかる」のはバビロニヤです。その強さと残忍さによって、モアブの人々は絶望に陥ります。

このように異教の国どうしの争いは、神の民には一見関係ないように思えるかも知れませんが、そこには神さまのご計画の進展があるのです。イスラエルの敵が滅ぼされます。そしてイスラエルにも試練が襲うのですが、結果的には神様がからの憐れみの回復があります。

神を信じないこの世の争いも同じです。クリスチャンには関係ないようですが、その背後には主にご計画があるのです。私たちはこの世を注視し、主のみこころを知り、ご計画を悟り、そして祈りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## >17日 土曜

### エレミヤ

49:1 アモン人について。主はこう仰せられる。「イスラエルには子がないのか。世継ぎがないのか。なぜ、彼らの王がガドを所有し、その民が町々に住んだのか。

49:2 それゆえ、見よ、その日が来る。・・・主の御告げ。・・・その日、わたしは、アモン人のラバに戦いの雄たけびを聞かせる。そこは荒れ果てた廃墟となり、その娘たちは火で焼かれる。イスラエルがその跡を継ぐ。」と主は仰せられる。

49:3 「ヘシュボンよ。泣きわめけ。アイが荒らされたから。ラバの娘たちよ。叫べ。荒布をまとえ。嘆いて困い場の中を走り回れ。彼らの王が、その祭司や首長たちとともに、捕囚として連れて行かれるからだ。

49:4 裏切り娘よ。あなたの谷には水が流れているからといって、なぜ、その多くの谷を誇るのか。あなたは自分の財宝に拠り頼んで、言う。『だれが、私のところに来よう。』

49:5 見よ。わたしは四方からあなたに恐怖をもたらす。・・・万軍の神、主の御告げ。・・・あなたがたはみな、散らされて、逃げる者を集める者もない。

49:6 そうして後、わたしはアモン人の捕われ人を帰らせる。・・・主の御告げ。・・・」

アモン人への預言からも、私たちは学ぶことができます。彼らが「ガドを所有し」とあるのは、イスラエル北王国がアッシリアから滅ぼされたときに、機に乗じてそこをかすめ奪ったのです。そのために彼らはさばかれるということです。私たちもそのような身勝手な振る舞いがないか、自戒するのは良いことです。

神を信じないこの世の出来事にも、色々な教訓が含まれています。また神様の正義を見ることもでき



ます。多くはさばきという形でもかもしれませんが、この世を見て、主から学びましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



49:7 エドムについて。万軍の主はこう仰せられた。「テマンには、もう知恵がないのか。賢い者から分別が消えうせ、彼らの知恵は朽ちたのか。

49:8 デダンの住民よ。逃げよ、のがれよ。深く潜め。わたしがエサウの災難をもたらすから。彼を罰する時だ。

49:9 ぶどうを収穫する者たちが、あなたのところに来るなら、彼らは取り残しの実を残さない。盗人は、夜中に来るなら、彼らの気のすむまで荒らす。

49:10 わたしがエサウを裸にし、その隠し所をあらわにし、身を隠すこともできないようにするからだ。彼の子孫も兄弟も隣人も踏みにじられてひとりもいなくなる。

49:11 あなたのみなしごたちを見捨てよ。わたしが彼らを生きながらえさせる。あなたのやめめたちは、わたしに抛り頼まなければならない。」

49:12 まことに主はこう仰せられる。「見よ。あの杯を飲むように定められていない者も、それを飲まなければならない。あなただけが罰を免れることができようか。罰を受けずには済まない。いや、あなたは必ずそれを飲まなければならない。

49:13 わたしは自分にかけて誓ったからだ。主の御告げ。必ずボツラは恐怖、そしりとなり、廃墟、ののしりとなる。そのすべての町々は、永遠の廃墟となる。」

49:14 私は主から知らせを聞いた。「使者が国々の間に送られた。『集まって、エドムに攻め入れ。戦いに立ち上られ。』

49:15 見よ。わたしはあなたを国々の中の小

さい者、人にさげすまれる者とするからだ。

49:16 岩の住みかに住む者、丘の頂を占める者よ。あなたの脅かしが、あなた自身を欺いた。あなたの心は高慢だ。あなたが鷲のように巢を高くしても、わたしは、そこから引き降ろす。主の御告げ。」

49:17 エドムは恐怖となり、そこを通り過ぎる者はみな、色を失い、そのすべての打ち傷を見てあざける。

49:18 ソドムとゴモラとその近隣の破滅のように、主は仰せられる。そこに人は住まず、そこに人の子は宿らない。

49:19 「見よ。獅子がヨルダンの密林から水の絶えず流れる牧場の上って来るように、わたしは一瞬にして彼らをそこから追い出そう。わたしは、選ばれた人をそこに置く。なぜなら、だれかわたしのような者があるうか。だれかわたしを呼びつける者があるうか。だれかわたしの前に立つことのできる牧者があるうか。」

49:20 それゆえ、エドムに対してめぐらされた主のはかりごとと、テマンの住民に対して立てられたご計画を聞け。必ず、群れの小さい者まで引きずって行かれ、必ず、彼らの牧場はそのことでおびえる。

49:21 彼らの倒れる音で地は震え、その叫び声が葦の海でも聞こえた。

49:22 見よ。彼は鷲のように舞い上がっては襲い、ボツラの上に翼を広げる。その日、エドムの勇士の心も、産みの苦しみをする女の心のようになる。

エドムに対する審判が預言されています。エドムはエソウの子孫であるので、イスラエルとはつながりのある民です。それでも彼らはイスラエル

のように神を信じることをしませんでした。エドムは山岳地帯に住んでいたので、安心だと思ひ、神をあなどり自分たちの都合の良いものを拝んでいたと思われまふ。

私たちの近いものでも、神を信じないで信仰に敵対するような人がいるでしょう。そのような人々にも主のさばきはあります。私たちはそのような人々のさばきを思い、愛の思いを持ち、祈り伝道しましょう。救いを願ひ続けていきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

